



令和7年度

介護労働講習（実務者研修を含む）


実施期間 6月17日～11月25日



（公財）介護労働安定センター
和歌山支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。



Congrats

修了おめでとうございます



450



Pass



修了者へ贈る言葉

令和7年度介護労働講習受講者の皆様、修了おめでとうございます。
数々の困難を乗り越え、晴れて修了の栄を修められました皆様方の努力に対し、心から敬意を表します。

皆様方が講習で培った知識と技術は、これから働く介護現場で大きな力となるはずです。

大切なのは、講習で学んだ基本を忘れず、常に相手の立場に立って考えることです。利用者様からの「ありがとう」の言葉と一人ひとりの笑顔が、きっと皆さまのやりがいにつながると思います。

時には困難に直面することもあるかもしれませんが、そのようなときは周囲に相談し、皆さま自身の心身も大切にしながら、自信と誇りを持って長く活躍されることを願っています。

介護現場で活躍されている皆様と再会できる時を楽しみにしています。

和歌山支部 職員一同



講

習

風

景



開講式



生活支援技術



講義



医療的ケア演習

講

習

風

景



介護過程Ⅲ実技



レクリエーション

MEMORY



施設見学





講習を終えて



今年は**33**名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。

修了者の感想をご紹介します。

今までの人生の中で
こんなに一生懸命に
一つの目標に向けて頑張れた
事はなかったので本当に良い
経験をさせていただいたと思
います。

講習を通して
得た考え方や経験は、
これから介護業界で働く人
にとっては一生の宝だと思いま
す。

私もこの事を心にとめ自身の
目指す介護福祉士になりたい
と思います。

これから介護の仕事に就くに
当たり、どこにいても初心を忘
れず、教えて頂いた事を基礎に
頑張っていこうと思います。

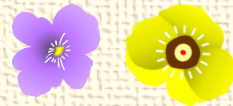
講習で学んだ知識・技術・
理念を忘れず、できる限り理想
の介護職になれるようこれから
も努力したいと思います。

初めは勉強について
いけるか不安もありましたが
講師の方々やクラスの仲間に
支えられ半年間学び続ける事が
できました。





就職先を訪ねて



松元 真治 さん

6年度 修了者



Q 介護労働講習で学んだことは？

A 介護労働講習を通して、介護の現場で求められる基本的な知識や技術を学ぶことができました。特に印象に残っているのは、「利用者の尊厳を守ること」の大切さです。介護はただ体を支えるだけでなく、その人らしく生きることを支える仕事であると知り、考え方が大きく変わりました。

Q 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

A 理想と現実のギャップに悩むこともあります。制度の限界や人手不足、支援の在り方について考えさせられることも多いですが、それでも「その人らしく生きる」ことを支えるというこの仕事の意味を日々感じるとともに、一人ひとりの個性と可能性を尊重しながら関わることの大切さを心から実感しています。これからも利用者の方々の人生に寄り添える支援者でありたいと思います。

Q 講習内容などについてのご感想は？

A 特に印象に残っているのは「コミュニケーションの重要性」です。身体介助の前にまず声かけを行い、相手の反応や気持ちに注意をむけることが、安心感や信頼関係につながるということを実感しました。高齢者や障害のある方にとって、心のケアも身体のケアと同じくらい大切だということがよくわかりました。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 介護労働講習では基礎的な知識や技術だけでなく、「人と関わる」ことの大切さや、利用者の方一人ひとりの人生に寄り添うという意味をしっかりと学ぶことができます。学んでいくうちに、「介護」は決して特別な人だけが出来る仕事ではなく、誰もが心を込めて関わる事ができる、温かく奥深い仕事だと実感するはずです。





事業主様から一言

特定非営利活動法人よつ葉福祉会
てんとう虫 所長 榎本 恵理



Q 普段の仕事ぶりはどうですか？

A 利用者さんとの関わりを見ていると、利用者さんの声にまずは耳を傾け、しっかりと聞いてから返答したり、時にはアドバイスをされたりしているので、利用者さんの思いを尊重されているのだなと感じます。穏やかな表情、話し方なので、皆さん安心して話をされています。

また、利用者さんが帰られてからは、部屋の掃除を率先して行う等、直接支援以外の業務も、自分から積極的に行ってくれていますので、他の職員からも、信頼されています。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 介護のお仕事と聞くと、高齢者分野を思いつく方がほとんどかと思いますが、障害分野もあります。そして、障害を持たれている方の支援って大変じゃない？というイメージを持たれている方も多いのかもしれませんがそんなことはありません。日々の関わりの中で、少しの変化や成長が見られた時、笑顔が増えた時にはとてもやりがいを感じます。

私たちの願いは、障害のある人などの福祉的ニーズのある人の働きや暮らしが、住み慣れた地域で当たり前ができるようになることです。まずは、障害分野について知っていただき、できることから始めていっていただけたらうれしいなと思います。

